



一般社団法人セーフアーインターネット協会

Safer Internet Association

誹謗中傷ホットライン 活動報告 (2022年1月1日～2022年12月31日)

誹謗中傷ホットライン

ネットの誹謗中傷

の被害にあわれたら

一人で悩まず
以下の対応を検討してみませんか？



投稿の削除

誹謗中傷ホットラインへの連絡



悩みの相談

相談機関のご紹介



警察への通報

最寄りの警察署

誹謗中傷ホットラインへの連絡



誹謗中傷ホットラインが国内外のプロバイダ等に利用
規約に沿った削除等の対応を促す通知を行います。

誹謗中傷ホットラインに連絡する▶

※連絡を行う前に、「連絡にあたって」「FAQ」を一読ください

- ネット上で誹謗中傷に晒されている被害者からの連絡を受け、コンテンツ提供事業者は、各社の**利用規約に基づき削除等の対応を促す通知**を行う（無料）。
- 立場の弱い私人や個人商店等が対象。
- 被害者が児童/生徒の場合には、保護者や学校関係者からの連絡も受付ける。
- 2020年6月29日運用開始。
- 新型コロナウイルス感染症罹患者やアスリートに対する誹謗中傷も対象。

概要

- 連絡件数は2,152件。前年比559件の減少。
- 誹謗中傷情報に該当した件数は556件（25.8%）。
前年比240件の減少。
該当事例では、特定の1名から誹謗中傷される事例が多数。
非該当事例では、実在の個人が特定できない事例が多数。
- 削除率は67%。前年比7ポイントの減少。
削除率減少の理由は削除依頼数の多い2サイトの削除率低下のため。

連絡件数

誹謗中傷ホットラインが2022年1月1日～12月31日までの間に受理した連絡件数は**2,152件**。
前年（2,711件）から減少傾向。

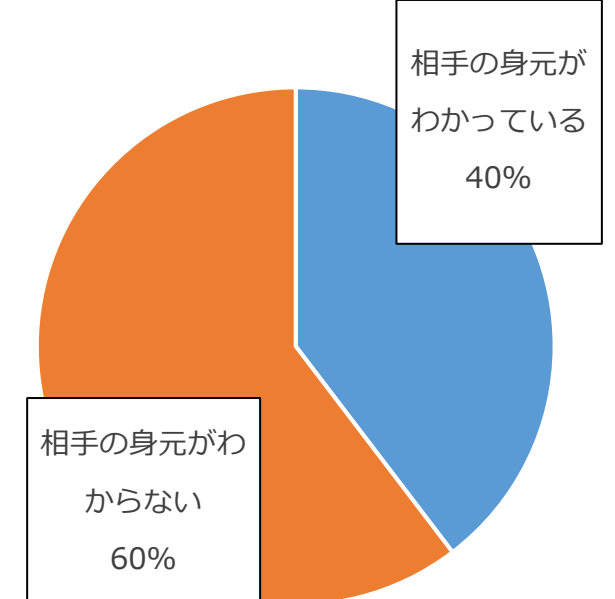
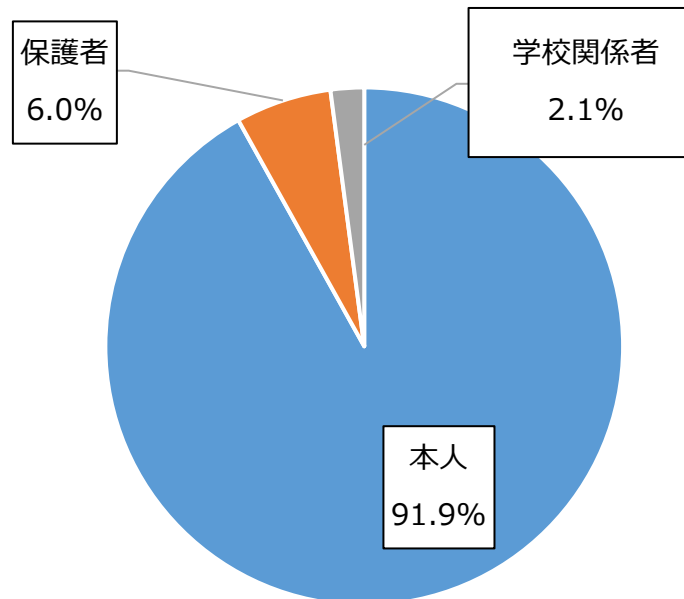
◆件数
2,152件

◆人数
1,382名

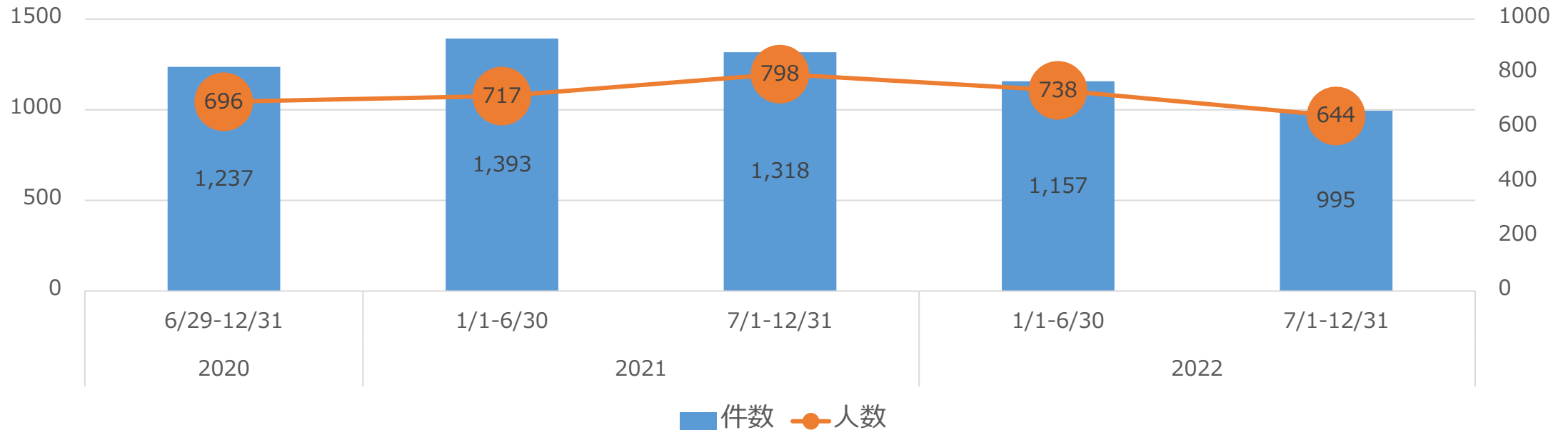
◆属性

本人	1,978件（1,270名）
保護者	129件（76名）
学校関係者	45件（36名）

誹謗中傷を受けた本人と相談者の関係 書き込んだ相手を認識しているかどうか



参考：連絡件数（6ヶ月比較）



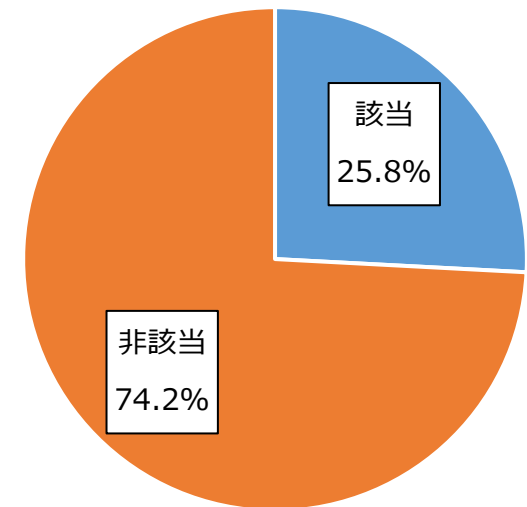
	2020年		2021年			2022年		
期間	6/29-12/31	合計	1/1-6/30	7/1-12/31	合計	1/1-6/30	7/1-12/31	合計
件数	1,237件	1,237件	1,393件	1,318件	2,711件	1,157件	995件	2,152件
人数	696名	696名	717名	798名	1,515名	738名	644名	1,382件

誹謗中傷情報の該当性

誹謗中傷情報に該当したのは556件（25.8%）。非該当は1,596件（74.2%）。前年（796件、27.8%）から240件減少したものの、比率はほぼ横ばい。該当事例では、実生活もしくは氏名を公表したネット上での活動の、**個人対個人のトラブルに起因**し、被害者の**氏名や住所や顔写真**を晒した上で、**人格や存在を否定する**言葉で行われるケースが多数。非該当事例は実在の個人が特定できないケースが多数。ただし前年(587件)からは15件と微減。

主な非該当理由（※複数該当を含む）		
実在の個人が特定できない （ハンドルネーム等で実在の個人が特定できない等）	572件	35.8%
公共公益目的でないことが明らかとはいえない	88件	5.5%
社会的評価が低下する内容や侮辱的な内容とはいえない	148件	9.3%
内容不明（連絡者指定の投稿を特定できない等）	365件	22.9%
その他 （被害者本人ではない、企業からの連絡、内容重複等）	423件	26.5%

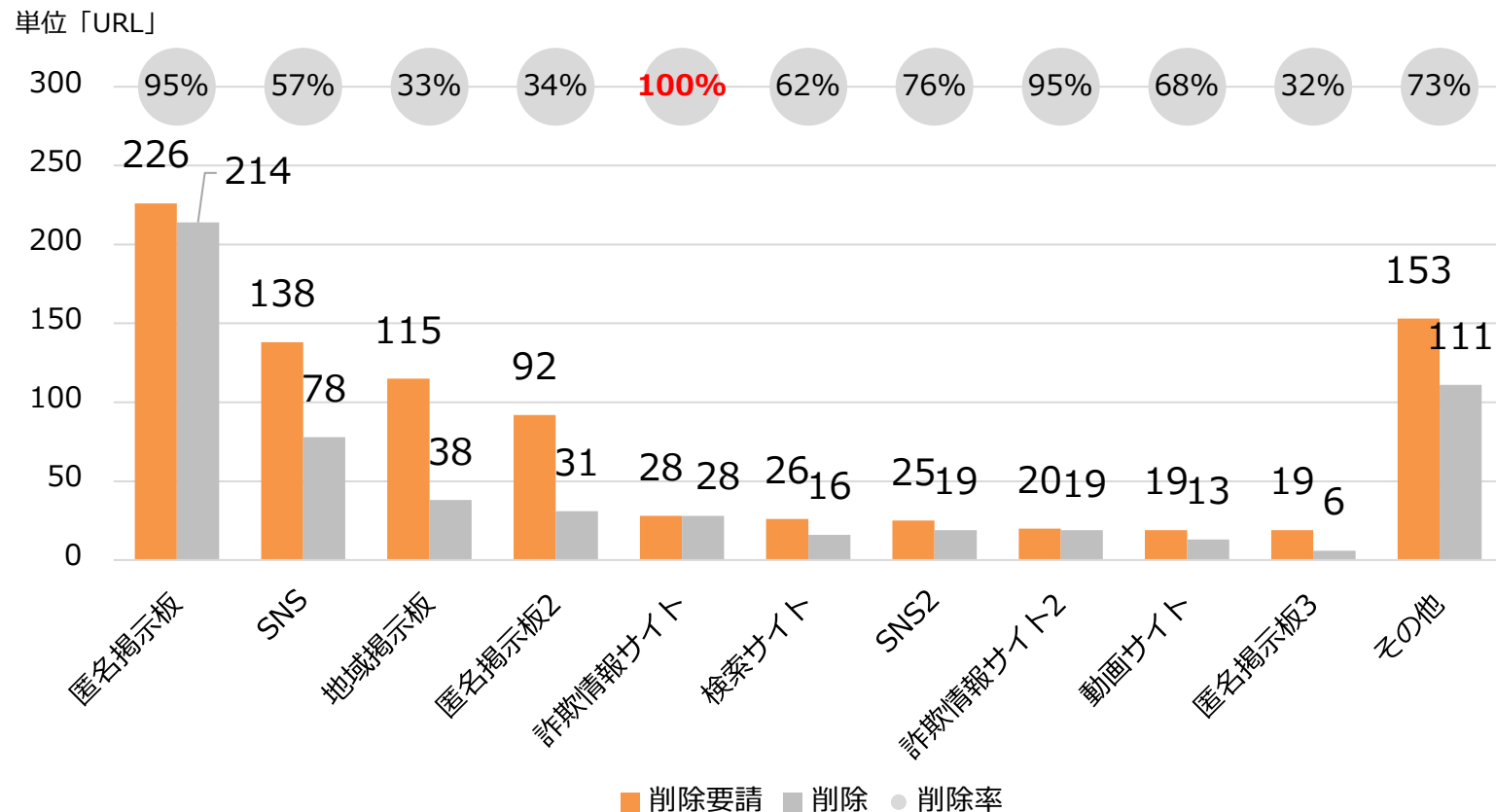
誹謗中傷情報該当性



通知結果

各社の利用規約に基づき削除等の対応を促す通知を行った結果、削除が行われたのは**573URL**、削除率は**67%**。前年の74%から7p減少。減少の理由は「匿名掲示板2」「地域掲示板」の削除率の低下による。なお「SNS」の削除率は本年も60%未満に留まる。

- ◆ 該当数
556件
- ◆ 通知数
861URL
- ◆ 削除確認
573URL
- ◆ 削除率
67%



「該当」案件1件につき複数の通知を行う場合があるため、「該当数」と「通知数」は異なる

通知を送付したサイトの属性

誹謗中傷情報に該当したため、各社の利用規約に基づき削除等の対応を促す通知を行ったコンテンツ提供事業者の属性は、匿名掲示板が42.3%と多数。次いでSNSが20.6%を占める。

